

株式会社TOKAIケーブルネットワーク
平成26年度第3回番組審議会 議事録

開催日時 平成26年10月15日(水) 11時00分～13時15分
場所 グランディエールブケトーカイ 4階 プレリユード

出席者 <審議委員> 下記、審議委員7名中5名の出席(2名欠席)
大坪 檀 様 審議会会長
岩崎 一雄 様 審議会副会長 (沼津市)
渡邊 英正 様 (三島市)
石川 茂樹 様 (藤枝市)
土屋 廣実 様 (御殿場市)(欠席)
青木 洋一 様 (富士市)(欠席)
飯島 ふじ子様 (焼津市)(欠席)

<TOKAIケーブルネットワーク>

代表取締役社長 福田 安広
常務取締役 岩本 裕英
常務取締役 杉山 康則
常務取締役 石間 尚雄
経営企画室室長 岩本 光司
放送課長 澤井 宏幸
放送課 池谷 直樹

<事務局> 放送課 原 貴章、石垣 彰啓

- 次第
1. 開会挨拶 (代表取締役社長 福田 安広)
 2. 議事
・平成26年度下期番組計画
・現在放送中の番組紹介
 3. 閉会挨拶 (常務取締役 杉山康則)

審議番組: 「わが町探索」※平成26年4月上旬放送分15分視聴
沼津市商工会議所紹介3店舗

まるに茶業、五十嵐水産・とりう

審議概要:

平成26年4月より放送を開始した「わが町探索」は、各地区商工会議所に推薦していただいた、地元で話題の店舗、地元で活躍する企業などを紹介していく番組。ご当地の商品や製品を番組で紹介することによって視聴者に地元をもっとよく知ってもらい、地元店舗や企業に親しみを持ってもらい、視聴者に実際に足を運んでもらい、地域活性化に役立てる。

番組審議委員の意見：

- ・地元のお店を改めて放送すると良く見える。市外の人はもちろん、地元の人でも知らない人もいると思う店舗等を宣伝されると「行ってみよう」となる。
 - ・特に（番組内で紹介された）五十嵐水産のように駅から離れたところは特に知られていないので効果があると思う。鰯の干物の作り方や乾燥法は一般の人は知らないので、興味を持つだろう。また、食品の衛生上の安全性もアピールされていて良い。
 - ・番組を通じて、店舗の売上が上がることが予想される。
 - ・放送した番組のDVDを流す、写真を貼るなどして、店舗・商工会議所とケーブルテレビがこの番組をお互い活用して協力することが大事である。（沼津市 岩崎副会長）

 - ・店舗の場所や問い合わせ先が分かりづらい。番組終了後、印象に残らない。
 - ・店舗の場所や問い合わせ先をもっとアピールした方が、紹介した店舗・市のアピールにつながり、発展につながっていくだろう。
 - ・視聴者の立場で、番組作りをしてほしい。
 - ・番組を作り、放送するだけでなく経済性が上がるような工夫が必要。（三島市 渡邊委員）

 - ・紹介する店舗の入口からではなく、近辺から紹介していくと店舗の位置や周りの状況も分かって良いだろう。また、店舗がネット販売を行っていれば、そちらも紹介するとより良い。
 - ・商工会議所のメリットとしては、店舗がケーブルテレビで紹介されることで店舗やPRできる点である。商工会議所会員の拡大にもつながるのではないかと。
 - ・ケーブルテレビの番組で紹介されたなど、各地区の会報等に掲載するなど、商工会議所の側の取り組みも必要である。より密にケーブルテレビと連携がとれる。
 - ・地元アイドルやキャラクター、商工会議所のスタッフが店舗紹介するなど連携を図れば、視聴率アップや、PRにつながると思う。
- （藤枝市 石川委員）
- ・問い合わせ先電話番号・店舗ホームページなどをもっと分かりやすく表示、地図などでロケーションを表示すること。
 - ・商工会の女性が出演する、学生や子どもがお店を紹介するなど、視聴者が「行ってみたくなる・行けるよう」に工夫をする必要がある。（子どもの視点でお店を紹介するなど）
 - ・番組「目的が何なのか」・「誰に見てもらおうのか」などを明確にし、商工会議所とケーブルテレビが互い有益になるように、より連携をしてほしい。（大坪会長）

 - ・ホームページやスマートフォンサイトで紹介ページを作成しているが、今後は、地図上で店舗の位置を表示したり、バックナンバーを掲載するなどデータベース化して紹介するなど、改善の余地がある。（杉山常務）

 - ・視聴者の方・買いたい人の視点で、紹介する商品がどこで売っているか（店舗内なのか工場内でも売っているかなど）などを含め、販売価格についても表示するなどの検討をしたい。
 - ・その土地の歴史や観光地もホームページ等に掲載し、番組とホームページ・スマートフォンで連携も考えたい。
 - ・今度も地域貢献、地域活性化のために知恵を出し、番組制作に努めていきたい（福田社長）

以上